



和歌山県すさみ町とともに無病息災を願う
～摂南大学生が「佐本川柱松」の継承に協力～

【8月16日（金）16:15/雨天順延 場所：すさみ町内・旧佐本小学校】

摂南大学（学長：今井光規）のボランティア・スタッフズの学生が、和歌山県すさみ町に220年以上続くお盆の伝統行事「佐本川柱松」の継承に協力します。

日暮れとともに、高さ7メートル近くの2本の柱松の頂上の巣に向けて次々とたいまつが投げ入れられ、その炎は夜空をこがします。柱松は、無病息災を願う地元の伝統行事で、天明7年（1787年）頃、夏になると流行した疫病に対し「盆に高火をかかげますから疫病がはやりませんように」と願かけをしたことがはじまり、と伝えられています。これまでも行事が途絶えた時期はありましたが、古里を思う人々によってよみがえってきました。学生たちは、一昨年から途切れていた柱松の復活に取り組み始め、昨年、その努力を实らせて柱松を復活させました。今年もお盆の伝統を守り続けようと奮闘します。

佐本川柱松への協力は、同大学が地域振興で連携協定を結ぶすさみ町の旧佐本小学校（現在は廃校）を拠点に8月15日から実施する行事「忍者キャンプinすさみ町」の中の一つ。

忍者キャンプは、すさみ町と寝屋川市立桜小学校、同点野小学校、交野市教育委員会と同町内で高齢者の見守り活動などを展開している「摂南大学ボランティア・スタッフズ（文化系クラブ）」が協働して実施するプログラムです。学生50名が大阪の小学生70名を引率し、4日間の合宿を経験します。竹ランタンづくりや「忍者工作教室」をはじめ忍者修行をイメージさせる自然体験型学習で、今年で4回目。地元から9名の児童も参加し、都会の子供たちと交流します。

つきましては、実施概要を以下のとおりお知らせいたしますので、当日の様子などを取材していただければ幸いです。何卒よろしくお願いいたします。

1. 日 時：「佐本川柱松」 2013年8月16日（金）16:15-20:00
2. 場 所：旧佐本小学校（和歌山県西牟婁郡すさみ町佐本中86）※雨天順延

【お問い合わせ先】摂南大学地域連携センター（担当：小出）

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17-8 E-mail:chiiki@ofc.setsunan.ac.jp

TEL.072-829-0385 携帯 TEL.080-5716-3789(佐本地区では通話不可)

すさみ町・活動中の連絡先携帯 TEL.090-8790-0214(すさみ町役場地域未来課：仲)

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人 常翔学園 広報室（担当：西田） TEL.080-8348-3667

■□ 「忍者キャンプ in すさみ町」実施概要 □■

活動日程：

8月13日（火）14：00～8月14日（水）

学生が地域の方々との祭りの準備（松切り、巢切り、柱の運搬作業、柱を立てるための穴掘り）【佐本地域一帯・旧佐本小学校】

8月15日（木）

15：00に大阪から学生と小学生が旧佐本小学校に到着、入忍式「忍者キャンプの開講式」開催。学生手作りの夕食後、19：00から学生が工夫を凝らしたキャンプファイヤーで小学生の思い出づくり

8月16日（金）

8：00～学生が地域の方々との祭りの準備（松明づくり、巢づくり、柱立て、模擬短出店のテント準備）【佐本地域一帯・旧佐本小学校】

9：00から午前中、忍者大戦（玉入れ、段ボールキャタピラ、しっぽとりゲーム）

13：20から忍者工作教室（ペットボトル・ロケットづくりと試射）

16：15から「夏祭り～佐本川柱松～」の開催【旧佐本小学校】

20：00終了予定

8月17日（土）

9：00から午前中、忍者工作教室（竹ランタン、万華鏡づくり）

13：30から忍者川修行（川遊び）

15：40から子ども忍者による忍者料理（カレー作り）

18：30から子ども忍者による鬼退治（夜の小学校校舎探検・肝試し）

8月18日（日）

午前中に旧佐本小学校からすさみ町役場総合センターに移動

10：30から閉講式開催【すさみ町役場総合センター】

学生手作りによる昼食（そうめん）後、

12：00さみ町を出発

以 上

【昨年の「佐本川柱松」実施の様子】

